

吉田東部の北西に位置する新丁区は、近世になって開墾発展した所です。江戸時代後期の天保7年（1836）頃に、一面の草地、谷地を巨理伊達家の家臣小野栄左衛門という人が中心に開墾しました。草地の中で比較的高所に南北2本の道路と東西に小道を作り、南北20間、東西30間の地割りがされ、宅地ができました。当初の戸数は20数戸で、地区内の稲荷神社脇に的場（おだいば）が作られ鉄砲、弓矢の訓練がなされた兵備補強の地でした。

また、教育に熱心な土地柄で私塾があり稲荷前地内に「小野先生親子の碑」が、稲荷前共同墓地脇には「土生先生の碑」があります。明治期に北海道への移住のために空屋敷となる所もありましたが、その後柴町からの分家等で戸数が増加しました。子どもたちの通学区は長瀬小、吉田中ですが、希望によって中学校は巨理中に通えた時期がありました。その後の町村合併（昭和30年）で学区の線引きは厳密になりました。

農地は田よりも畑地が多く、昭和40年頃には担い手センター（地区内で最も地盤が高く、明治42年稲荷神社に合祀された八幡神社があった）の所に集荷場があり、トマトやキュウリ、ナスといった野菜を当番で仙台までトラックで出荷しました。その後生産の主力はいちごに移りました。

先の大震災では、新丁区の東側を走る常磐自動車道が津波の勢いを弱め、沿岸部に比べると比較的被害は大きくありませんでした。住民の多くは吉田小に避難しましたが、泥棒が来ていると聞かされ、男性達が警戒のため数日後には電気がない家に戻りました。震災で農機具を失ったり、高齢化等で現在はイチゴ栽培従事農家が減りましたが、稲作の大規模化が行われる等、今も農業が盛んな地区です。

（郷土わたりを参考にしました。 佐々木）



八幡稲荷神社



土生先生の碑



小野先生親子の碑

## 編集後記

今年も、クリスマス、年越し等の準備を迎える月となりました。今年ほど天候不順の年は無く、超大型の台風21号の影響で、計画していた「わたり吉田浜海岸清掃」も中止となりました。地区民が、常にテレビ、ラジオ、防災無線の災害情報に意識を持ち、災害への心がまえが必要ではないでしょうか。

まちづくり協議会では、来年度に向けて様々な行事を計画中です。鳴り砂だよりに皆様の情報をお待ちしています。（星野）



次回は3月1日発行予定です。



吉田東部地区まちづくり協議会  
広報誌 No.25

今年も大変お世話になりました！  
来年も地域の様々な情報を  
発信していきます！！

発行日 平成29年12月1日  
編集 吉田東部地区まちづくり協議会  
住所 巨理町吉田字大塚 185  
電話 0223-36-8831  
FAX 0223-36-8832  
E-mail wa.tukuri.yt@ia9.itkeeper.ne.jp  
発行責任者 多田 武生

## ～今後の行事のご案内～

### ◆新春！おたのしみ演芸会◆

日時：平成30年1月20日（土）  
9：00（開場）～15：00

会場：巨理町農村環境改善センター 多目的ホール  
内容：吉田東部地区活動団体さんの演芸発表  
長瀬小学校（仙台すずめ踊り 演舞）  
吉田中学校（吹奏楽部 演奏）



### 発表される活動団体さん紹介

団体名	演目
小野歌謡文化教室ひばり会	カラオケ
ぶんぶんぶん	オカリナ
吉田大正琴愛好会	大正琴
翠修会浜吉田会	舞踊
浜吉田なぎなた愛好会	なぎなた演武
ダンベルやろう会	リズム体操
さつき会	演芸
巨理コーラス愛好会	コーラス
フルメリアフラサークル	フラダンス
黒沢会	カラオケ

（順不同）



吉田中学校の皆さんによる演奏



長瀬小学校の皆さんによる演舞

★お楽しみ抽選会を行います。

お昼はおにぎりとおかいトン汁を用意しております。

地域の皆さんが出演しますので、  
皆様のあ越しをお待ちしております！！





## お知らせ

### 年末特別講演会を開催します！

講演：①「自分でできる身近な防災」

講師：巨理消防署員

映像勉強会「火災から命を守る8つのポイント」

②鳴り砂海岸「わたり吉田浜海岸」

～鳴り砂から環境を考える～

講師：仙台湾鳴り砂探究会 代表 早川紘之 氏

☆国内最大級の鳴り砂海岸「わたり吉田浜海岸」の神秘を解き明かせ!!

鳴り砂はどうして鳴るのか？どのようにしてできたのか？



鳴り砂ってどんな音がするかな？

日時：平成29年12月16日（土）  
9：30～12：30（受付9：00～）  
会場：巨理町農村環境改善センター

☆終了後には、温かくておいしいトン汁とおにぎりを用意しております!!

## ふれあい健康まつり～ミニ運動会～



お遊戯をする児童たち

今回から吉田体育館で行われ、160名の参加となりました。吉田保育所の児童のみなさんも参加し、巨理音頭を全員で踊るなど、子供から大人まで大変にぎわいました。（9月3日）

## 防犯教室



浜吉田駅前駐在所  
所長 三浦賢太氏

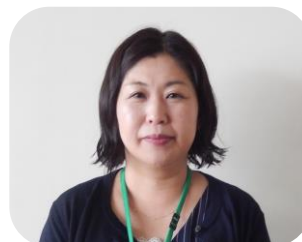
オレオレ詐欺撲滅！  
巨理「はらこめし」運動  
についてのお話とDVDによる映像で、詐欺の手口を学びました。  
（10月14日）

- はら 払わない！
- こ 子供に確認！
- め 面倒でも相談する！
- し 信じない！

## 新職員紹介

この度、作間菜穂さんの後任として、11月1日より事務局員になりました、島田利香と申します。

これから、吉田東部地区の復興に向け、地域住民の皆様のお手伝いさせて頂くことになりました。笑顔絶やさず頑張りますので、何卒宜しくお願いします。



島田利香（荒浜在住）

## ダンベルを使えば貯まるよ、筋が支える豊かな生活

11月の某日、巨理町環境改善センターのホールから元気な声が響き、聴こえていました。元気な声は、美貌が満ち溢れている平均年齢70歳のダンベルやろう会の男女40人のメンバーで、吉田地区以外の逢隈や巨理からも参加しています。

会は毎週木曜日の午後7時から、代表の島貫静枝さんとスタッフ数人で指導し、ダンベル体操（12ポーズ）を中心に、筋トレ、脳トレ、リズム体操等、ダンベル、踏み台、ボールを使った幅広いメニューで楽しんでいます。

島貫さんは、次の「貯筋標語」を基本に指導をしています。

- (1) 転ばぬ先の「貯筋」なり。
- (2) 使えば貯まる体は資本。
- (3) いつでも・どこでも・こつこつと  
日々の活動「貯筋」なり、継続は命なり。
- (4) 関節の痛み・疲れは赤信号。
- (5) 筋が支える豊かな生活。

参加者は「毎週楽しく参加して汗をかいています。帰る時は心も頭もかろやかにリフレッシュして帰れます。皆と参加して楽しくやるのがいちばんです。」と話されていました。（星野）



体操風景



参加されてる皆さん

## 笑いの絶えない長寿会（浜吉田北区）を訪ねて

浜吉田北区は、321戸の大所帯住宅地です。長寿会の会員数は45名ほどです。さる10月5日、長寿会の芋煮会があって、会員の方々が多数お集まりになると伺い、お邪魔しました。とれたての秋野菜で作った芋煮と、はらこ飯や、持ち寄ったお漬物、

もぎたての枝豆等、ご馳走を前に、皆さんが大変楽しげにお話が盛り上がり、笑いの絶えない会でした。



長寿会の皆さん

又毎月20日には若妻会、25日には長寿会の茶会があり、様々な集まりを楽しんでおられます。毎月第1、第3火曜日にはカラオケの会があり、その他に浜吉田三区のグラウンドゴルフを楽しんでいる会員もおります。



花植えの様子

同地区の県道沿いの、およそ100メートルほどの花壇には、6月に植え込んだパンジー、ペゴニア、サルビア、マリーゴールド等、色とりどりの花々が、道行く人々を楽しませてくれています。会長さんと会員の皆さんの努力で、雑草一本も見当たらない程の、素晴らしい憩の散歩道となっており、常に美しい姿を見せています。（佐藤）